

皆さま、たいへん長らくお待たせしました。平成25年より2か年にわたる大規模改修工事が無事に完了し、平成27年4月11日に晴れてリニューアルオープンを迎えるはこびとなりました。

埼玉県立近代美術館は昭和57年に建築家の黒川紀章の設計により建築されました。この建築物は、グリッド(格子)に囲まれたエントランスポーチが外部空間と建物内部とをつなぐ中間領域として公園(自然)と美術館(建築物)を共生・調和させており、建築物そのものが芸術作品として大きな存在感を示しています。竣工からすでに30年余りが経過し、建物や設備が老朽化していることから、平成25年度(9月~3月)、平成26年度(9月~3月)の2か年にわたり大規模改修工事を行いました。主な改修内容は、各展示室やお客様トイレの全面改修、館内空調設備機器類やエレベーターの更新、外壁タイルの補修洗浄などです。

今回の工事によって、展示室は美術作品の保護に欠かせない湿度管理をより一層高い精度で行うことができるようになり、作品がより引き立つ展示環境も整えました。また、トイレやエレベーターも、お客さまに快適にご利用いただける設備に生まれ変わりました。工事にあたり最も苦労した点は、外壁タイル改修です。美しさが求められる美術館の外観がタイルの貼り替えによってツギハギだらけにならないように、施工箇所の選定、改修方法、特注タイルの色など何度も何度も検討を重ね、タイルの焼き直しを繰り返して完成に至りました。経年劣化した既存のタイルと新しく作ったタイルはどうしても完全に色を一致させることができませんが、差が少しでも目立たないように慎重に施工しました。



スタッフ全員でタイルの色を検討中

また平成26年度には建物の大規模改修工事に併せて、美術館の立地する北浦和公園の環境改善工事も行いました。美術館と同様に北浦和公園も開園40年余りが経過して、樹木の老化や密集化が進み、倒木や落枝による事故発生のおそれがあったことから、危険性のある樹木を伐採するとともに、密集化している樹木は一定程度間引きしました。また、全国でも珍しい「公園に立地する美術館」を大々的にアピールできるように、美術館と調和のとれた美しい公園に改善するため見通しのよい芝生広場を造りました。さらに、公園の目玉になっている音楽噴水も、腐食等による故障や破損のため60%程度の噴水演出しかできなかった設備機器類を更新し、100%の演出を可能にし、曲目も新たに4曲増やしました。

今回の一連の改修工事では、埼玉県立近代美術館を利用してくださる方たちに、より一層楽しく快適に美術鑑賞していただくためにはどうしたらいいのかを常に考えながら作業を進めました。皆さまが「埼玉県立近代美術館に行こう!」「埼玉県立近代美術館にまた来たい!」と感じてくださるならば嬉しい限りです。(T.S.)

一般展示室(地階)

※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。

- ◆ 4/11(土)~4/12(日) 女流作家 石田雪雅展(油彩、陶作ほか)…………… 一般展示室4
- ◆ 4/11(土)~4/19(日) ※4/13(月)は休館日です 大槻綾子染色画展(書、染)…………… 一般展示室3
- ◆ 4/14(火)~4/19(日) 第43回主体美術武蔵野作家展(水彩、油彩、ドローイング)…………… 一般展示室1
- 浦和写真クラブ作品展「自然と風土」(写真)…………… 一般展示室2
- 彩の国写真倶楽部第11回展(写真)…………… 一般展示室4
- ◆ 4/21(火)~4/26(日) 第20回記念彩の国さいたまきりえ展(きりえ)…………… 一般展示室2・3
- 加藤修絵画展(水彩・油彩)…………… 一般展示室4
- ◆ 4/23(木)~4/26(日) 第39回埼玉女流工芸展(工芸)…………… 一般展示室1
- ◆ 4/28(火)~5/3(日) 第19回埼玉二科展(油彩、彫刻、デザイン)…………… 一般展示室1~4
- ◆ 5/5(火)~5/10(日) 第7回キルトリーダーズ埼玉作品展(パッチワークキルト)…………… 一般展示室1
- フォト・トルトゥーガ展2015(写真)…………… 一般展示室2
- 米沢俊昭絵画展(水彩、油彩、ドローイング)…………… 一般展示室3
- 彩美会展(日本画・水彩、油彩、工芸)…………… 一般展示室4
- ◆ 6/2(火)~6/24(水) 第65回埼玉県美術展覧会(日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真)…………… 一般展示室1~4 ほか

ミュージアム・ショップから 記念キャンペーンのお知らせ

美術館のリニューアルオープンを記念して、4月11日(土)から、ミュージアム・ショップで1,080円以上お買い上げにつき1点、ショップのロゴをあしらった特製エコバッグをプレゼント!先着100名様、無くなり次第終了です。お見逃しなく!! (I.M.)

アート体験する

- MOMASの扉「洗濯バサミで絵を描こう!」
とき・4/11(土)10:30~12:30、14:30~16:30
4/12(日)、5/5(火)、6(水) 各日10:30~16:30
ところ・地階センター・ホール(いつでも参加OK)
内容・20,000個の洗濯バサミをつなげていくと、カラフルな絵が広がります。/費用・無料
- MOMASの扉「埼玉近美オリジナル!万華鏡箱カメラづくり」
とき・5/2(土)10:30~16:30
ところ・北浦和公園(当日先着100名。雨天時は創作室)
内容・中をのぞくと…あら不思議!埼玉近美オリジナルの万華鏡箱カメラをつくります。/費用・無料
- リキシャカメラ登場
とき・4/11(土)、12(日)、5/5(火)、6(水) 各日10:30~15:30
ところ・北浦和公園(天候により中止の場合あり)
内容・この春新たに美術館にやってきた「リキシャカメラ」を体験するチャンスです。(混雑時はお待ちいただく場合があります。)/費用・無料 ※リキシャカメラ…美術家・佐藤時啓が1999年に制作した作品。可動式カメラに改造されたリキシャ(人力車)に乗ってカーテンを開けると、膝の上の白板に外の風景が映し出されます。



- ミュージアム・コンサート
とき・4/12(日)13:30~14:00
ところ・1階エントランス・ホール(立見のみ)
内容・川嶋哲郎のサクソスが奏でるジャズ・スタンダードや即興演奏で、美術館のリニューアルオープンを彩ります。/費用・無料

リニューアルオープン記念 MOMASコレクション I

- とき・4/11(土)~7/12(日)
- ところ・1階展示室
- 観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
- ◇ 印象派からピカソまで
モネからピカソまで、西洋近代絵画の名品をご覧ください。
- ◇ 未来に遺したい埼玉の風景
一塗師祥一郎展(埼玉新聞創刊70周年記念事業)
芸術院会員・塗師祥一郎が未来に遺したい埼玉の風景をテーマに県内各地で取材、制作した作品を展示します。
- ◇ 蒐集家の眼差一大熊家コレクション(前期:4/11~5/24)
日本画の優品をそろえる大熊家コレクションより、かつて蒐集家も慈しんだであろう、美しい風景の作品をご覧ください。
- ◇ 清爽の趣—日本画の名作から(後期:5/30~7/12)
初夏にぴったりの爽やかな日本画の風情をお楽しみください。



クロード・モネ 《ジヴェルニーの積みわら、夕日》 1888-89年

- 《関連イベント》
- サンデー・トーク・スペシャル
「塗師祥一郎が未来に遺したい埼玉の風景」を中心に」
とき・4/19(日)15:00~16:30(14:30開場)
ところ・3階講座室および1階展示室/出演・塗師祥一郎(画家、芸術院会員)、岡村睦美(埼玉画廊代表取締役)/司会・中村誠(当館学芸員)
定員・当日先着40名/費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。
- サンデー・トーク
とき・5/17(日)15:00~15:30
内容・「蒐集家の眼差」のコーナーを解説します。/担当学芸員・大越久子/費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

ファミリー鑑賞会

- とき・5/13(水)11:00から1時間程度
- ところ・1階展示室/内容・小さなお子様連れでも気兼ねなく、美術館スタッフの解説を聞きながらMOMASコレクションを観覧できます。/費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。/申込・不要

美術館サポーターによる作品ガイド

- とき・MOMASコレクション I 開催期間中の毎日14:00から30分程度
- ところ・1階展示室/内容・美術館サポーター(ガイド・ボランティア)が展示作品について解説します。/費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

リニューアルオープン記念イベント もます まつり—埼玉近美・再起動!

4月11日(土)、12日(日)、5月2日(土)、5日(火・祝)、6日(水・振休)

トークを聞く

- 館長・建島哲のリニューアルオープン記念漫談
とき・4/11(土)13:00~14:00
ところ・地階センター・ホール(当日先着50席)
内容・リニューアルオープンを記念して、当館館長の建島哲がゆるやかにこれからの美術館の夢を語ります。/費用・無料



- 企画展「private, private—わたしをひらくコレクション」
学芸員によるリレートーク
とき・4/11(土)、12(日)、5/5(火)、6(水) 各日15:00~16:00
ところ・2階展示室
内容・各セクションを担当した学芸員3人が、展示の見どころなどについてお話しします。/費用・企画展観覧料が必要です。

- MOMASコレクション I 美術館サポーターによるガイドリレー
とき・4/11(土)、12(日) 各日11:00~12:00、14:00~15:00
ところ・1階展示室
内容・美術館サポーター(ガイド・ボランティア)が展示作品をご案内します。/費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

音楽を楽しむ

- ボリス・コンサート
とき・4/11(土)12:15~13:00
ところ・北浦和公園 音楽噴水前(立見のみ。雨天中止)
内容・埼玉県警察音楽隊の賑やかな演奏で、美術館の新たな門出を祝います。/費用・無料



コバトンとさいたまっちも登場か!?

イベントの詳細はホームページをご覧ください。

リニューアルオープン記念展

private, private—わたしをひらくコレクション

- とき・4/11(土)~5/24(日)
- ところ・2階展示室
- 内容・「私的な/個人的な」という意味を持つ言葉「private」を手がかりに、当館のコレクションを紹介いたします。
- 観覧料・一般800円(640円)、大高生640円(520円)
※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

- トークセッション「MOMAT×MOT×MOMAS—コレクション展示の可能性」
とき・5/10(日)14:30~16:30
ところ・2階講堂
出演・鈴木勝雄(東京国立近代美術館主任研究員)、藤井亜紀(東京都現代美術館学芸員)、梅津元(当館学芸員)/内容・美術館におけるコレクション展示について、3館の実践を参照しながら議論します(本展担当者も随時参加)。/定員・当日先着70席/費用・無料
- 中川陽介 ヴィデオトークラウンジ
とき・5/24(日)15:00~16:30
ところ・2階講堂
内容・本展出品作家の中川陽介氏を招き、映像作品の上映とカジュアルなトークを行います。/定員・当日先着50席/費用・無料
※ご希望のグループに「private, private—わたしをひらくコレクション」の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

アートフル∞プログラム MOMASの扉

- とき・毎週土曜日13:30~
- 対象・幼児から大人まで(プログラムにより対象年齢が異なります。)
- 費用・「企画展物語 親子クルーズ」は材料費500円。その他は無料。
- 申込方法・6、7月分の申込を5月1日(金)から受け付けます。館内で配布する申込用紙に必要事項を記入し、FAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

- 6/ 6(土) み〜つけ!(4~6歳+保護者)
- 6/13(土) アート★ピンゴ【わかくさ】(※事前申込は不要)
- 6/20(土) MOMASコレクション みる+つくる(小・中学生)
- 6/27(土) MOMASコレクション 親子クルーズ(小・中学生+保護者)
- 7/ 4(土) み〜つけ!(4~6歳+保護者)
- 7/11(土) 企画展物語 親子クルーズ(小・中学生+保護者)
- 7/18(土) MOMASコレクション みる+つくる(小・中学生)
- 7/25(土) アート★ピンゴ【そら】(※事前申込は不要)

利用案内

埼玉県立近代美術館 The Museum of Modern Art, Saitama
所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 URL・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
開館時間・10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)
休館日・4/10(金)まで改修工事のため休館、月曜日(5/4は開館)、5/26(火)~5/29(金)
入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください

交通・J R京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)
J R東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分)

※当館に来館者専用の駐車場はございませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では、駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

